



「エルネオパ1号」「エルネオパ2号」を点滴でお使いの方は、カフティルートを使用する際、エアが入らないようにエア抜きを行います。

※TPN をお使いの方は、薬局でエア抜きが行われるのでお家で行う必要はありません。

用意するもの

- エルネオパ1号 or 2号
- 50ml シリンジ
- 18G 注射針
- アルコール綿

①エルネオパを開封します

※エア抜きは必ずエルネオパを開封してから行ってください

②50ml のシリンジに注射針を装着します

③「混注口」と書かれた、エルネオパの袋の上側にあるゴム部分（写真参照）をアルコール綿で拭きます



この「混注口」からエア抜きします
このゴム栓部分を
☆清潔な拭き方☆で拭いて下さい

④注射針がついたシリンジをゴム栓に垂直に刺します

垂直に刺したら、シリンジの内筒をひき

袋内の空気をひきます

※このとき、薬液はひかないように注意してください。

ゴム栓を上から見た図



矢印が示す○にさします
手で触れたりしてしまうと不潔に
なってしまいますので注意してください

⑤空気を引ききったら、シリンジを外し、袋内にエアが入っていないことを確認してください
シリンジはリキャップしないでください!!!

⑥ルートをつけます⇒ルートのつけかた 参照

※注射針・シリンジは1度使うと不潔になってしまいます。
そのためエア抜きのたびに新しいものに交換し、
使用したものは使い回さないようにしてください。

